

■10月29日

ジェットスター・ジャパン(LCC)、日航、カンタスから増資110億円

ジェットスター・ジャパンは大株主の日本航空と豪カンタス・グループに対し、約110億円の第三者割当増資を11月に実施することを決めた。旅客の伸び悩みで業績が悪化しており、保有機数を来年7月までに24機体制にする計画も先延ばしする。

日経によると、ジェットスター・ジャパンは日航とカンタスなどが出資して2011年9月に設立、12年7月に運航を開始した。だが就航初年度の13年6月期の最終損益は88億円の赤字。株主資本も5億円まで減少するなど財務状況が悪化していた。

第三者割当増資は11月初旬に、それぞれ33.3%出資する日航とカンタス・グループに対して55億円ずつ実施する。日航とカンタスからは合計100億円程度の融資を既に受け、当面の運転資金を確保している。だが、安定した財務基盤を構築するため、今年2月以来の資本増強に踏み切る。

増資は議決権のない株式となるため、三菱商事や東京センチュリーリースを含めた株主4社の議決権ベースの出資比率は変わらない。

(日経)10/29

[http://www.nikkei.com/article/DGXNZO61773680Z21C13A0TJ0000/ \(->](http://www.nikkei.com/article/DGXNZO61773680Z21C13A0TJ0000/)

[http://www.nikkei.com/article/DGXNZO61773680Z21C13A0TJ0000/\)](http://www.nikkei.com/article/DGXNZO61773680Z21C13A0TJ0000/)

日航、国内線、機内インターネット接続サービス、来夏から開始

日航は28日、国内線機体の設備や内装を刷新し、有料の機内インターネット接続サービスを、来年夏から国内線で始めると発表した。米Gogoの機内ネット接続サービスに採用した。日航によると、国内線での機内ネット接続サービスは日本で初めて。

対象機材は、ボーイング777-200/-300型機・ボーイング767-300/-300ER型機・ボーイング737-800型機の合計77機。具体的な路線や料金などは来年1月下旬に決める。

日航は、国際線のインターネット機内接続を昨年7月に開始し、現在は、成田空港発着のニューヨーク、ロンドン便など7路線で導入しているが、国内線でも利用客からのネット接続に対して要望が強く、サービス提供を決めたという。

(産経ニュース)10/28

[http://sankei.jp.msn.com/economy/news/131028/its13102820060003-n1.htm \(->](http://sankei.jp.msn.com/economy/news/131028/its13102820060003-n1.htm)

[http://sankei.jp.msn.com/economy/news/131028/its13102820060003-n1.htm\)](http://sankei.jp.msn.com/economy/news/131028/its13102820060003-n1.htm)

日航、国内線、機内インテリア全面刷新、エコノミークラス—足元を最大5cm拡大

日航は28日、来年5月から、国内線機体の設備や内装を刷新すると発表した。国内線機材すべての座席を、本革仕様の上質感のあるシートに刷新し、さらに、カーペットもリニューアルして機内インテリア全体をカラーコーディネートする。

また、エコノミークラスの足元の空間を現在よりも最大約5センチ拡大することで居住性を高める。

対象機材は、ボーイング777-200/-300型機・ボーイング767-300/-300ER型機・ボーイング737-800型機の合計77機。

加えて、ボーイング767-300ER型機へのファーストクラス導入し、サービスの拡大を図る。

(JALプレスリリース)10/28

[http://press.jal.co.jp/ja/release/201310/002693.html \(-> http://press.jal.co.jp/ja/release/201310/002693.html\)](http://press.jal.co.jp/ja/release/201310/002693.html)

大韓航空、鹿児島—仁川線、冬季限定でDaily運航

大韓航空の鹿児島—ソウル線は27日から、現在の週3便から増便しDaily運航となった。3月末までの冬季限定で、大韓航空鹿児島支店は、韓国からのゴルフ客の利用増を見込んでいる。

同線の出発時刻は、月～土曜の鹿児島発が午前11時40分、仁川発は午前8時55分。日曜は鹿児島発が午後4時15分で、仁川発は午後1時半。水、金、日曜は276席、残る4日は159席の航空機を使用する。需要動向によって変更もあり得る。

(南日本新聞)10/28

<http://373news.com/modules/pickup/index.php?storvid=52310> (-> <http://373news.com/modules/pickup/index.php?storvid=52310>)

平井鳥取県知事、米子空港、スカイマーク就航に向け空港施設工事着工、駐車場も拡大

平井伸治鳥取県知事は25日の定例会見で、12月20日に米子鬼太郎空港へ就航するスカイマークの準備状況を明らかにした。

米子空港では、スカイマークのカウンター、事務室といった最低限必要で必要な施設の工事を着工した。また、駐車場の整備については、当面は県有地を活用しながら駐車場を第一次的には拡大をし、波状的に少しずつ方策をつなげていくことになるという見通しを明らかにした。

(日刊航空)10/28

<http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm> (-> <http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm>)

日航も仙台—札幌線、早期割引率大幅値下げ

日航は25日、仙台—札幌便の今年12月～来年1月(除く繁忙期)の早期割引運賃の追加変更を行い、最大で65%の値下げすると発表した。同路線では、24日に全日空は、早期割引運賃を8800円、9800円と半額以下の値下げを発表している。

搭乗45日前までの予約「先特割引」は65%割引の一律9800円とした。

(JALプレスリリース)10/25

<http://press.jal.co.jp/ja/release/201310/002691.html> (-> <http://press.jal.co.jp/ja/release/201310/002691.html>)

(ANAプレスリリース)10/24

<http://www.ana.co.jp/topics/applicablefare/> (-> <http://www.ana.co.jp/topics/applicablefare/>)

スクート(LCC)CEO、日本路線、就航1年高搭乗率、増便やボーイング787投入を想定

スクートのキャンベル・ウィルソン最高経営責任者(CEO)が28日、都内で記者会見を開いた。昨年10月の日本就航以来、搭乗率が好調なことから増便を検討中で、関西国際空港への就航も「選択肢の一つ」と述べた。

スクートはボーイング777を使用して中距離路線を結ぶことで、短距離路線が多い他のアジアのLCCと差別化。有料で機内食を提供したり、機内での免税品販売やエンターテインメントを充実させている。

スクートはボーイングの最新鋭機787を来年11月以降、順次導入する計画で、日本に就航する可能性がある。増便については関空ほか国内地方都市への新規就航、シンガポールからの直行便などを含め検討中という。

なお、成田線のロードファクターは好調で、就航以来の平均で81%。2013年7月から9月の3ヶ月では92%と好調だという。また、日本発旅客の8割が旅行会社経由での予約となっている。

(産経BIZ)10/26

<http://www.sankeibiz.jp/business/news/131029/bsd1310290500000-n1.htm> (->

<http://www.sankeibiz.jp/business/news/131029/bsd1310290500000-n1.htm>)

(トラベルビジョン)10/28

<http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=59359> (-> <http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=59359>)

ドバイ新空港、「マクトゥーム国際空港」旅客輸送開始

アラブ首長国連邦(UAE)ドバイで新たに建設中の「マクトゥーム国際空港」で27日、旅客輸送が始まった。国営の首長国通信などが報じた。

2010年6月に部分開業し、貨物輸送は先行していたが、旅客輸送の開始がたびたび延期され、当時の予定より約2年半遅れのスタートとなった。

空港は既存のハブ空港、ドバイ国際空港の南約50キロに位置する。全面完成すれば、年間1億6千万人の旅客と1200万トンの貨物を扱う「世界最大の空港」になるとうたわれている。

(日経)10/18

http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM2801D_Y3A021C1EB1000/ (->

http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM2801D_Y3A021C1EB1000/)

スカイキャナー・アンケート：韓国観光人旅行者、「アジア単一観光ビザ」、81.5%賛成

(朝鮮日報によると)

航空券の価格比較サイト「スカイキャナー」が28日に発表したアンケートの調査結果によると、韓国人旅行者の81.5%がアジア地域の観光ビザの単一化に賛成していることが分かった。

「単一観光ビザ」は欧州連合(EU)のように一つのビザで域内の国家・地域を自由に旅行できるもの。東南アジア諸国連合(ASEAN)でも導入が検討されている。

18歳以上の約1000人を対象に行ったアンケートでは、回答者の66.2%がビザなしで入国できる場所に旅行先を変更した経験があると回答した。

スカイキャナー関係者は「観光ビザが単一化されればアジア旅行者の不便が解消され、観光市場も一層拡大する」と期待した。

(朝鮮日報)10/28

http://www.chosunonline.com/site/data/html_dir/2013/10/28/2013102803114.html (->

http://www.chosunonline.com/site/data/html_dir/2013/10/28/2013102803114.html)

広島空港、上半期、中国・韓国線利用者、前年同期比3割程度減少(->)

広島空港に就航している中国路線と韓国路線の搭乗者が、今年度上半期(4~9月)は前年度同期から3割近く減少したことが県のまとめで分かった。日中間、日韓間で緊張関係が続いていることに加え、為替相場が円安に転じたことが主な原因とみている。産経ニュースが報じた。

中国路線の搭乗者は3路線合わせて5万5766人で前年同期比28.8%減。路線別では、上海・成都線が3万5351人で同25.4%減、大連・北京線が2万415人で同5.2%減。大連・天津線は昨年10月から運休しており、前年同期9342人に対し皆減だった。

ソウル線のための韓国路線は4万356人で同28.6%減。

(産経ニュース)10/29

<http://sankei.jp.msn.com/region/news/131029/hrs13102902040002-n1.htm> (->
<http://sankei.jp.msn.com/region/news/131029/hrs13102902040002-n1.htm>)

国土交通省、ATR72型に型式証明

国土交通省は仏国の航空機メーカーであるATR社 (Avion de Transport Regional - GIE) より、平成25年3月11日付けで、ATR式72-212A型航空機 (74席) に対する型式証明の申請があり、同申請に対し航空局において所要の審査が終了し、本日平成25年10月28日付けで型式証明書を交付した。

2014年春から、福岡・北九州を拠点にリージョナル航空に参入するリンクが同機 (就航当初2機) を使用しての航空運送事業を開始する計画がある。

(日刊航空) <http://www.da-news.co.jp/> (-> <http://www.da-news.co.jp/>)

(国土交通省) http://www.mlit.go.jp/report/press/kouku11_hh_000051.html (->
http://www.mlit.go.jp/report/press/kouku11_hh_000051.html)

ヴァージン航空、東京～ロンドン線燃油サーチャージを値上げ

ヴァージンアトランティック航空は、12月1日発券分からの東京～ロンドン線燃油特別付加運賃額(燃油サーチャージ額)を現行の2万1,000円から2万3,500円に値上げすると発表した。

(日刊航空) <http://www.da-news.co.jp/> (-> <http://www.da-news.co.jp/>)

(ヴァージンアトランティック航空) <http://www.virginatlantic.co.jp/press.php> (-> <http://www.virginatlantic.co.jp/press.php>)